

第25回全国障害者スポーツ大会 宿泊等基本方針

第25回全国障害者スポーツ大会に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下、「大会参加者」とする）の宿舎の確保と大会参加者の障害特性に合った適切な配宿に努めるとともに、大会参加者及び一般観覧者の医事・衛生に万全を期すものとする。

1 宿 泊

大会参加者が心身ともに良好な状態で大会に臨めるよう、関係機関・団体等の協力を得て、おもてなしの心をもって快適な宿舎の確保に努める。

(1) 参加意向調査

宿舎ごとの受入数を調整するため、大会参加者の障害の程度や宿泊数等の調査を実施する。

(2) 宿舎調査

大会参加者の特性に合った適切な配宿を行うため、宿舎の客室タイプや設備等の調査を実施する。

(3) 宿泊環境整備

大会参加者が快適に宿泊できるよう、宿舎のバリアフリー化について理解を求めるとともに、必要に応じてシャワーチェアや浴槽マットなどの宿泊を支援する用具を配置するほか、エレベーターに点字シールを設置するなど、障害特性に応じた宿泊環境の向上に努める。

(4) 宿泊料金の設定

第80回国民スポーツ大会（以下、大会愛称「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」とする）との連携を図り、関係団体等と協議の上、宿泊料金を設定する。

(5) 配 宿

大会参加者の障害の程度や会場までの交通、大会スケジュールなどに配慮した配宿に努める。

(6) 接遇講習会

大会参加者へのサービスの向上と真心あふれるおもてなしを実践するとともに、障害者への合理的配慮を推進するため、宿舎の従事者を対象とした接遇講習会を実施する。

(7) 食 事

大会参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスが良く、肥沃な大地と豊かな海で育まれた青森県の新鮮で高品質な農林水産物を利用した郷土色豊かなものを提供する。

2 医事・衛生

大会参加者及び一般観覧者の安全と健康のため、関係機関及び団体等の協力を得て、医療救護や防疫の体制を整える。

また、食品衛生の徹底を図り、会場の清掃や廃棄物の適切な処理を行い、清潔で快適な環境を整える。